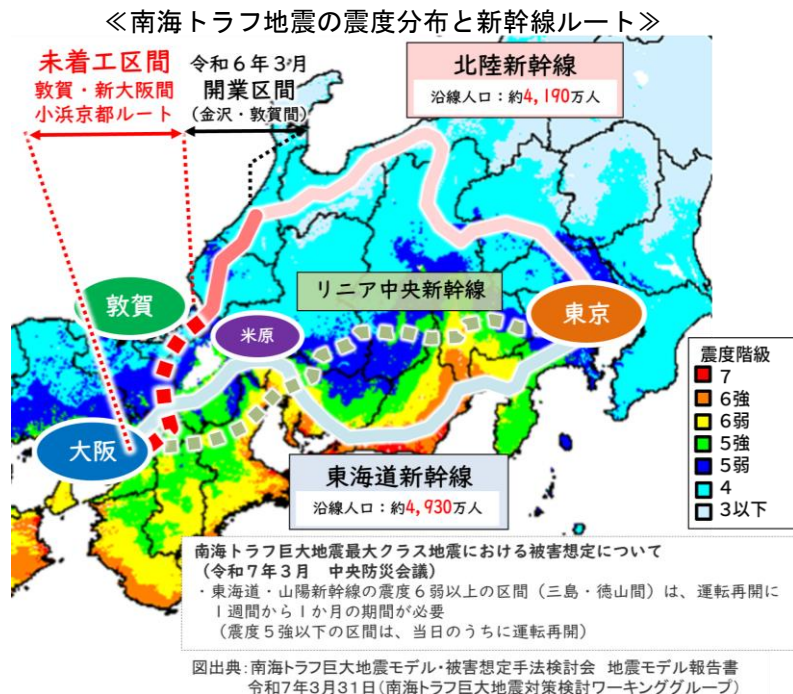


○ 北陸新幹線は、関西の将来に必要不可欠な国家プロジェクト



《政府・与党における議論等の状況》

12月4日、13日 与党整備委員会開催

- ・福井県、京都府、大阪府等から意見聴取

12月20日 与党整備委員会開催

- ・京都市内ルートについて3案から2案に絞り込み(中間報告)

1月21日 与党整備委員会が石破総裁に申し入れ

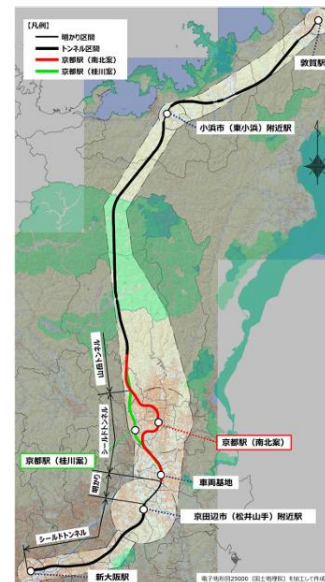
- ・西田委員長が中間報告を申し入れ

2月14日 与党整備委員会開催

- ・整備財源に関する議論を本格化

3月25日 京都府域自治体対象の説明会実施

- ・国土交通省、鉄道・運輸機構が地元関係者等の懸念や不安を払拭するための説明会を実施



詳細な駅位置・ルート案

《3府県による直近の活動》

5月12日 北陸新幹線建設促進同盟会等による北陸新幹線建設促進大会、中央要請実施

- ・一日も早い大阪までの全線整備の実現を求める決議を行い、要請活動を実施

提言要旨

小浜京都ルートの一日も早い認可・着工を実現するため、次の事項を確実に実行するとともに、必要な予算を確保

○国が前面に立って、沿線自治体等に丁寧な説明を行いながら、地元の懸念等を払拭するため最善を尽くし、早期に詳細な駅位置・ルートを決定するとともに、認可・着工等に向けたスケジュールを早急に明示

○安定的な財源の確保、費用対効果について検討を加速し、着工5条件を早期に解決

○北陸新幹線の必要性や意義を沿線地域に説明し、早期全線整備に向けた理解を促進

○国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講じ、沿線自治体の負担を最小化

○敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線は、存在しないことを確認